



自主・自律・自信

子どもたちの主体性を育み、伸ばす小学校



東 山

Higashiyama Elementary School

令和6年度 学校だより

1月号

令和7年1月6日
目黒区立東山小学校
校長 村尾 勝利

令和7年の始まり

校長 村尾 勝利

新年 あけまして、おめでとうございます。

本年度も、保護者、東山住区、関係機関の皆様の本校の教育活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。そして、子どもたちにとって、ご家族の皆様にとって、よい年になりますように。

新年号に際し、学校教育において大切なことをお伝えしたいと思います。

教科等の指導において、数値で測れる知識・理解、思考・判断、表現力は「認知能力」、一方、社会性や協調性、道徳性として失敗から学ぶことができる・相手とよい関係を築ける・誰とでも協力できる・自分から取り組む・様々な価値観を受け入れる・豊かな発想ができるなどのことを「非認知能力」と言い、「学びに向かう力」として、学びを支える必要として資質・能力として重視されています。

「非認知能力」は、数値ではなく、学校や家庭での様々な活動の中で、子どもたちの言葉遣いや態度、自分の考えを伝えるのは苦手、あまり自信がない、周りと同じだと安心するなどの行動に現れます。

この「非認知能力」は、成人後の社会的な自立や生活、将来的な仕事につながる、社会性・協調性、忍耐力（粘り強さ）、感情のコントロールなどで、人生を生き抜いていくために土台になるものです。

この非認知能力を伸ばすため、家庭での役割やお手伝いで、子どもができてそうなことを、自分で決めてやらせてあげる。大人から見ると無駄に見えたり、時間がかかったりすることでも、この自分で主体的に行動することに意味があります。そして、がんばりと、続けて取り組むことの大切さを言葉でしっかり伝えて、できたことを褒めてあげてください。本校でも引き続き、授業や生活の充実を図るとともに、特に子どもたちの主体性を引き出し、伸ばしていくよう、様々な活動に教職員一同で取り組んでまいります。

今月の主な予定

*詳しくは学年だよりをご確認ください。

★スクールカウンセラーの勤務曜日

月曜日(廣内 SC)・火曜日(川上 SC)・水曜日(池田 SC)・木曜日(柴原 SC)

1/8	水	4 時間授業 給食無 全校集会 6 年書初め会
1/9	木	5 時間授業 給食開始 安全指導 5・3 年書初め会
1/10	金	委員会活動 健康指導 4 年書初め会
1/14	火	発育測定開始(各学年だより参照)
1/24	金	6年模擬選挙
1/27	月	ともあそび
1/28	火	新1年生保護者会 イングリッシュルームの日
1/30	木	6 年音楽鑑賞教室
1/31	金	5 年展覧会会場設営

東山小の子どもたち

学年の様子

1年生

国語科では、「たぬきの糸車」という物語文の学習を進めています。「糸車」や「破れ障子」など子どもたちには馴染みのないものに、実際に触れながらたぬきになりきって、楽しそうに音読し、たぬきやおかみさんの気持ちを考える活動にも積極的に取り組んでいます。休み時間にも糸車を回したり、破れ障子を覗き込んでみたりする姿も見られます。



2年生

生活科「つくってためして」では、自分で学習計画を立てて取り組みました。動くおもちゃを作って試したり、遊び方を考えたりして、楽しみながら活動することができました。1月は、作成したおもちゃを使って1年生と遊びます。1年生となかよくできるようにがんばります。



3年生

国語の学習の一環で一年生に絵本の読み聞かせを行いました。一年生に読み聞かせをするにはどんなお話がいいか話し合い、決まった絵本の読み聞かせの練習にたくさん取り組みました。読み聞かせに緊張する様子も見られましたが、始まると笑顔も見られ、非常によい経験になりました。



4年生

2024年の学習も終わりということで、各クラスからレク係を募り、校庭で学年レクを行いました。

4月からはよいよ高学年。学校のために自主的に活躍する力を伸ばすためにも、様々な場面でリーダーになる機会を作っています。誰かのために行動したことが自分の喜びになるという経験を、来年度以降の生活でも生かしてほしいと思います。

5年生

社会科見学で、明治なるほどファクトリー守谷とミュージアムパーク茨城県自然博物館に行ってきました。明治では教室で学習した自動車工場と比べながら見学し、ミュージアムパークでは班ごとにオリエンテーリング形式で、クイズを解きながら館内を見学しました。自ら学ぼうという意識をもって一日行動することができました。



6年生

笑顔プロジェクトで「ロボットプログラミング」を行いました。2人で1台のタブレットを使い、ロボットを動かすためのプログラミングをしました。どのようにしたら、スムーズに動かすことができるのかを試行錯誤し、友達と協力して取り組むことができました。



1 月の生活目標 ～代表委員会で話し合い、児童が決めています～

学校全体で廊下や階段の歩行ルールが守れていないことが気になるという意見が出ました。1 月は廊下歩行を促すキャンペーンを行うことも決まり、冬休み明けの学校生活のリズムを整えていこうと考え、今月の目標を以下の通りに決めました。

【学校のルールを守り、規則正しい生活をおくろう。】

ICT の活用 ～ 学び続ける力を育む ～

ICT 推進部

ICT 推進部では、iPad を使用して、児童が自ら考え、主体的に問題を解決しようとしたり、考え方や学び方を共有するツールとして効果的かつ日常的に活用したりすることができるように取り組んでいます。今年度は研究開発部と連携を図り、自己調整学習で「自分の学び」ができるよう、iPad の活用を推進しています。学習課題に対して、自分で計画を立てて見通しをもったり、シンキングツールを活用して自分の考えを整理してまとめたりするなど、とても便利です。児童が主体となって学び続ける力を育てています。

また iPad を正しく使用できるよう、「GIGA ワークブック東京」を活用して、情報モラルの育成を図っています。今後も御家庭と一緒に支援していきたいと思っています。



イングリッシュルームの取り組み

ワールドリサーチ委員会

私たちワールドリサーチ委員会は、昨年度は ICA 委員会として活動していました。しかし、全学年の児童の皆さんに今まで以上に英語に親しんでほしい、異文化に触れてほしいという思いから、“ワールドリサーチ委員会”と名を改め、様々な活動をしています。

その活動の一つにイングリッシュルームの開催があります。毎月 1 回程度という少ない回数ではありますが、委員会児童がどの学年でも楽しめる英語のアクティビティを企画・準備し、休み時間を使って皆で楽しんでいます。開催場所が 1 年生学年スペースのため、参加者は低学年の児童が多く見られます。中学年や高学年にも興味をもってもらえるような取り組みを工夫し、より一層活動を充実させていきたいと思っています。

学習の研究開発 「自己調整学習」について【3年】

研究開発部

「自立した学習に向けて」～3年生の実践から～

理科「じしゃくのふしぎ」の単元で研究授業を行いました。子供たちは初めての自己調整学習に不安を抱いているようでしたが、自己調整学習が始まると戸惑いながらも自分の立てた計画に沿って、学習カードを見ながら丁寧に実験を始めていました。自己調整学習が進むにつれて、学習の進め方に慣れてきて楽しみながら実験に取り組む様子が見られました。学習の途中で分からないところなどはヒントとなる動画を見ながら解決しようとしていました。自己調整学習では全員が取り組む基礎編と発展編があります。基礎編が終わった後は、知識技能が定着しているかを確認するチェックテストがあり、チェックテストに合格すると発展編に進むことができます。発展編では、基礎編で学習したことを生かした実験を用意しました。スライムに砂鉄を練りこんだ砂鉄スライムは、磁石を近くに置くと、磁石に引き付けられます。また身の回りには磁石に引き付けられる物、例えば紙幣や切符、コーンフレークなど意外とたくさんあるのです。自己調整学習を始めるガイダンスの時は「1人じゃできない。」「みんなと一緒に勉強したい。」という声が聞こえてきていましたが、自己調整学習の終了時には、「もっとやりたかった。」「他の教科でもやってみたい!」という声が聞こえました。自己調整学習を通して、自分の課題を把握し、自分で考えて解決する、そんな力を身に付けてほしいと思います。



「相談シート」(東京都教育委員会事業)について

本校では、お子様が心と体を大切にし、充実した学校生活を送ることができるように、努めております。お子様が、悩みや不安がある際は、いつでも学校に相談することができます。

しかし、周囲の大人に相談しにくい、直接話すことができないなどあった場合は、一人で抱え込まずに、夏休み前に配布した「相談シート」等を活用し、相談することができます。学校では、職員室前に常時設置し、児童が活用できるようにしております。

「運動会」 11月4日(月)



延期日程となりましたが、たくさんのご参観ありがとうございました。また、各学年への温かいメッセージ、ありがとうございました。教職員一同励みになりました。

- ・学年ごとに観覧の入れ替えをしていただけたので、いい場所で観覧できました。
- ・子供たちの演技、競技、応援態度、大変良かったです。日頃からのご指導ありがとうございました。
- ・PTA スタッフの方や先生の数が多く、たくさんの人に作っていただいている運動だなと思いました。
- ・毎日生懸命家でも練習していて、出来なかった動きも、日に日に上手になっていく様子を見ていて、本番もドキドキしながらも、堂々と踊る姿に感動しました。
- ・初めての運動会参加でしたが、とても感動しました。他の学年の演技中も、みんなで応援したり盛り上げたりと全学年温かい雰囲気でした。
- ・保護者への観覧場所への配慮のアナウンスもとても助かりました。正門でも保護者証をしっかりと確認していて安心できました。運営された先生方、PTA の保護者の皆様ありがとうございました。
- ・学年があがるにつれて、メリハリがかった演技、行動に感動しました。こうやって、上級生をみて育ち、憧れ、意識をしていくのだと改めて思いました。
- ・応援団はじめ、六年生の係児童の取組や中学生ボランティアの活躍など、上級生の姿がお手本になると感じた。

◆今回の運動会についてのご意見を踏まえ、次年度の参考にいたします。

「道徳地区公開講座」 11月30日(土)



- ・1,2 限の授業では、皆聞く姿勢が良く授業に集中して取り組めていて素晴らしかったです。グループになり、1 人別の場所で待機し、その子の良いところを書くという授業は客観的に自分を見つける機会にもなるし、良いところを書いてもらうことで自信に繋がるので良い試みでした。
- ・色々な考え方、捉え方が活発に出ていて良かったです。どうしてそう思ったのか。という部分や、想像力をもっと深める次回などもあれば尚いいですが、題材が夢だったので家庭にも取り入れたいです。
- ・講演会でのお話もとても良かったです。困難があっても自分で楽しみを見出して乗り越えることの大切さがわかったと子供が話しておりました。
- ・プロとしてご活躍なさっている方からクラシックの良さも伝わる本物のヴァイオリンの演奏を聴かせていただいた素晴らしい時間でした。困難を乗り越えた経験も演奏と共に話してくださり、親にとっても、今一度人生を考えさせられる良い時間でした。帰宅後子供と感想を共有できたので良かったです。

アンケート結果並びにご感想については、全教員で回覧し、今後の教育活動や学習指導などに生かしてまいります。